

第 10 回 鉢物プロジェクト会議議事録

- 日時：2013 年 3 月 7 日（火）13:00～16:00
- 会場：FAJ 会議室
- 出席者：九州日観・西川、FAJ・藤澤・田中、兵庫県生花・藤原、鶴見花き・増田、豊明花き・藤田、大澤洋蘭園・大澤、するが花き・村上、花満・竹原、花普及センター・本田、花市場協会・横田、農業新聞・橋本、花卉園芸新聞・秋葉、グリーン情報・山川
- 審議テーマ：

- ① フラワーバレンタイン・・・
 - イ. 事務局（タグの売上げ、会計報告ほか）
 - ロ. その他
- ② 母の日の取組み・・・
 - イ. 事務局（ポスターの申込み状況）
 - ロ. 今後のスケジュール
 - ハ. 各社の取組み予定
- ③ 会のこれからのあり方（会長）・・・
 - イ. 市場協会、生産協会との関わり方
 - ロ. 会員募集について
- ④ いい夫婦の日の取組み・スケジュール、次回会議予定・・・
- ⑤ その他、父の日、バースデーフラワーなど・・・

- ⑥ フラワーバレンタイン結果報告・・・
 - イ. 推進委員会、各社取組み



- 審議結果：
- ① フラワーバレンタイン・・・
 - ① タグの売上げは小タグ 16 万枚（内フック無し 21,000）、中タグ 5 万枚（内フック無し 6,000）
- ② 母の日の取組み・・・
 - ① ポスターの申込み 26 社、5300 枚。印刷は 100 部予備を含めて依頼する
 - ② ポスター発送は 4 月上旬予定だが、早くできれば発送する。
 - ③ 各社の取組み予定：【豊明花き】3 月中旬に産地 10 数名と買参人約 50 名でカーネなど商品説明会開催。【するが花き】3 月最終のセリ日にアジサイ、カーネ等生産者の自己アピールタイム。【兵庫県生花】鉢はサンプルで、切花は参考価格で注文を受けている。【花満】3 月終わり頃に展示会を開き受注。【鶴見花き】小売商と一緒にイベントを予定

③ 会のこれからのあり方・・・

- ① 市場協会、生産協会との関わり方：市場協会消費拡大委員会、生産協会、FV推進委員会とのかかわりは継続して検討していくことに。
- ② 会員募集について：次回検討

④ いい夫婦の日の取組み・スケジュール、次回会議予定・・・

- ① 次回会議は6月17日からの週で、「いい夫婦の日」を中心に検討。昼食をはさんで。

⑤ その他、父の日、バースデーフラワーなど・・・

⑥ フラワーバレンタイン結果報告・・・

- ① FV推進委員会：全国的に積極的な小売店では前年比120～130%、最初の年からは4～5割アップ。一般的に男性比率は1割だが、赤坂では65%が男性という店も。地域別では都内では140%、大阪、名古屋でもよかった結果が出ている。駅前、駅中が伸び、路面店は伸びていない。セリ単価はバラがよかった。
- ② 兵庫県生花：セリ前にポスターなどでアピール、切花サンプル、アレンジ講習、台車での鉢物展示、など。売店ではポスター、のぼりが増えた。単品よりアレンジに人気で、認知度は上がっている。
- ③ 花満：パルコ店頭でのイベント、音楽やアレンジのデモ、県・市役所職員のフラワーウォークでは鉢物はバラとサイネリア、切花はスイトピー等800円商品。
- ④ FAJ：場内での展示は盛大に。40名（昨年30名）、200（130）アイテム。かわいいものが増えた。生産者が夜説明会をして1000ケースを販売。ビーナスポートで5000円以上買い上げ者に500円分の花をプレゼント。セリモニターでアピール。
- ⑤ するが花き：浜松駅前でガーベラをPR。静岡駅から2キロフラワーウォーク。JA関係者100名で。デモにならないように分散して。花を女性にプレゼントしたが、配りきれなかった。小売り関係では駅中などは125%など効果があったが、量販店関係はポスター、のぼり等の効果はなかったようだ。
- ⑥ 鶴見花き：オークションルームでポスター、のぼり、ビデオモニター、セリ人はピンクのジャンパー、など。北新地、中島など複数店舗とタイアップし、都心では男性比率が10%→70%とか、販促効果は33%強あった。なんば駅地下店でも30%の効果があり、駅前、駅中また人手の多いところほど効果が大きかった。
- ⑦ 九州日観：のぼり、ポスター、ジャンパー、セリ前のビデオと環境づくりを整えた。HCにFVコーナーを作ってもらった。生産者の取組みは盛り上がり欠け、地方に行くほどその傾向が強いのではないか。東京で3年で効果なら九州は10年かかる感じ。